



Coworth Park, Dorchester Collection

広大な樹林の敷地から望むジョージ王朝様式の邸宅である本館「Mansion House」。カワースパーク「Coworth Park」は欧米で最高級ホテルグループを展開する「Dorchester Collection」によって運営され、その最新のメンバーホテルとして英国・アスコットに誕生した



壮麗な雰囲気のエントランス・ロビーラウンジ。ホテルが建つアスコットはイギリスだけではなく世界中の競馬界と社交界の一大イベントとして有名な「ロイヤルアスコット」の本拠地で、開催中は多くの英国上流階級のセレブリティたちも訪れる



本館「Mansion House」の正面エントランス車寄せ。パークシャーの樹林帯の中、自然と一体となった英国伝統の優雅な宿泊施設だ



ジョージ王朝様式の邸宅「Mansion House」正面エントランスに立つ円熟のドーマン



ロビーラウンジから外に出ると広大な庭園を望むテラスに感動する



気品あふれる「Drawing Room」。館内にある年代物の家具や調度品の多くは英国製で職人技の伝統を感じさせる



筆者 **小原 康裕**
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。
1974年 Munich Re 入社。
2001年投資顧問会社原健設立、
代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント
協会常務理事。
SKAL International Tokyo、
Professionnels du Tourisme 会員。
JARC、日本宿泊施設関連協会
アドバイザーボードメンバー。

www.jhrca.com/worldhotel/?cat42
www.hoteresonline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>



カワースパークの敷地にはアイコンでもあるカップルの彫像が多く見られる。ホテル全体の施設は 240 エーカー以上もあり、広大な樹林の敷地を有している

Coworth Park, Dorchester Collection

カワースパーク「Coworth Park」は欧米で最高級ホテルグループを展開する「Dorchester Collection」によって運営され、その最新のメンバーホテルとして英国・アスコットに誕生した。アスコットはウィンザー城に近く、イギリスだけではなく世界中の競馬界と社交界の一大イベントとして有名な「ロイヤルアスコット」の本拠地である。オリジナルの建物である「Coworth House」は 1776 年まで遡り、幾多の変遷を経て 2008 年にホテルとしての改修に着手。2010 年 9 月にドーチェスターコレクションの 8 番目のプロパティとしてラグジュ

アリーホテルをオープンした。
カワースパークはパークシャーの広大な森林公園にあるカントリーハウスのリゾートだ。ジョージ王朝様式の邸宅である白亜の本館は「Mansion House」の名称を持ち、背後に広大な樹林の敷地を有している。また、かつて馬小屋だった建物群を贅沢に改造した「Stable Cottage」も興味深い。ホテル全体の施設は 240 エーカー以上あり、スイミングプールを含む豪華なスパ施設を始め、独自の広大なポロ競技場を持つ英国で唯一のホテルとしても有名だ。そのほか、本格的な乗馬場、30 頭を擁す馬小屋、ヘリコプターパッドなど充実した陣容を誇る。



ミシュラン1ツ星のメインダイニング「Restaurant Coworth Park」。天井から下がるオークの葉をモチーフにしたシャンデリアが映えるエレガントな空間だ



人気の窓側席でパークシャーの広大な庭園を眺めながらのブレイクファストは格別だ



「Drawing Room」での英国伝統のアフタヌーンティー



庭園を望む「Drawing Room」のクラシカルなコンサバトリールーム



かつて馬小屋だった建物群を贅沢に改造した「Stable Cottage」は40室のコテージが並ぶ



「Stable Cottage」に付帯した地元料理ダイニングの「The Barn」はカジュアルスタイルで好評だ

Mansion House のゲストルームは30のスイートを含む全70室の構成で、館内にある年代物の家具や調度品の多くは英国製で職人技の伝統を感じさせる。今回は歴代のオーナーの名を冠した六つのスイートである「Mansion House Executive Suite」のうち、初代オーナーの William Shephard から名付けた「Shepherd Suite」をご案内したい。いかにも英国カントリースタイルの部屋で、木の枝を模した華やかな四柱式のキングベッドや鮮やかな銅板製の独立したバスタブが印象的で、窓からは広大な森林ガーデンを望める。ミシュラン1ツ星のメインダイニング「Restaurant Coworth Park」は、天井から下がるオークの葉をモチーフにしたシャンデリ

アが映えるエレガントな空間だ。庭園を望む「Drawing Room」は気品あるラウンジで、英国伝統のアフタヌーンティーを堪能できる。Mansion House から少し歩いた距離に前述した馬小屋に新たな生命を宿したコテージ群の「Stable Cottage」が40室が並び、付帯した地元料理ダイニングの「The Barn」がカジュアルスタイルで好評だ。スパ施設「The Spa at Coworth Park」は、八つのトリートメントルームとヘルシーレストラン「Spatisserie」を用意し、Mansion House から離れた森の中に閑静な姿で佇んでいる。カワースパークはパークシャーの樹林帯の中、自然と一体となった英国伝統の優雅な宿泊施設と言える。



初代オーナーの William Shephard から名付けた「Shepherd Suite」のバスルーム。鮮やかな銅板製の独立したバスタブが印象的で、窓からは広大な森林ガーデンを望める



いかにも英国カントリースタイルのベッドルーム。木の枝を模した華やかな四柱式のキングベッドが愛らしい



「Shepherd Suite」のリビングルーム。歴代のオーナーの名を冠した「Mansion House Executive Suite」は6つのスイートを有する



スパ施設「The Spa at Coworth Park」は、八つのトリートメントルームとヘルシーレストラン「Spatisserie」を用意し、Mansion House から離れた森の中に閑静な姿で佇んでいる



シニア・セールスマネージャーの Ms. Nicola Smith 女史をはじめスタッフたちの歓迎を受ける